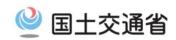
空き地や空き家を地域でうまく使っていくためには?





背景·目的

まちの中に空き地や空き家等が増加する 「都市のスポンジ化」が進展

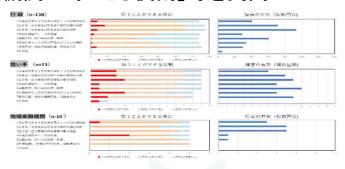
必要とされるサービス等を補うため、これらを 地域で調整しながら利活用する方法を検討



誰が、何をできそうか。問題点は?

アンケート調査を実施

自治体、空き家等の利活用団体、地域金融機関に「担える役割」等を質問



地域の果たす役割は?

住民と行政職員等によるワークショップを開催 利活用のプロセスを想定しながら手法を検討



論点整理

- ・地域情報の主体間での共有段階に問題あり
- ・物件と活動のマッチング等には専門性や公的な 信用が必要
- 活動継続に向けた収益確保や人材育成の工夫

横断型のプラットフォームづくり

- •適切な情報共有と主体の特長を活かした相互補完
- ・専門性やノウハウ獲得ための側面支援 (例)地域運営組織に類する仕組み